

いちほまれ

いちほまれ速報 No.8

【生育調査状況と今後の管理情報】

● 収穫目前!! 適期を見極め、刈取を実施しましょう。

JA福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

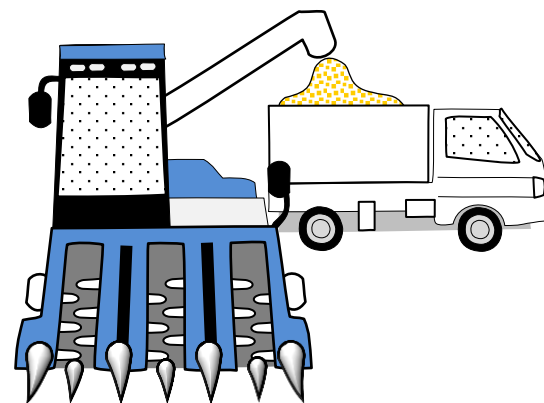
8月中旬から続いた長雨の影響で出穂期以降の「いちほまれ」の生育はやや遅れ気味の傾向にあります。まもなく、「いちほまれ」は刈り取りの時期を迎えますが、9月に入り一部の圃場では籾水分が落ちにくくなっているところも見られますので、籾水分や青籾の残存率をしっかりと確認して計画的な刈取作業をお願いします。

1. 適期刈取

籾水分25%以下、青籾残存率15%を確認し、刈取を開始しましょう。降雨が続く場合は水分での判断が難しいので、青籾の残存率で判断しましょう。

【積算気温による収穫期予測】農業試験場

| 移植日 | 出穂期 | 予測日 |
|-------|------|-------|
| 5月20日 | 8月5日 | 9月14日 |

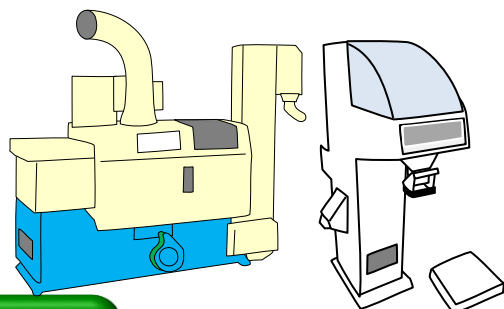


2. 乾燥調製

生籾は生きています。このため、急激な乾燥や無理な調製は米の品質劣化を招きます。刈り取った籾は、順次乾燥機に張込み通風乾燥で生籾水分の均一化を行ってから乾燥しましょう。

【乾燥作業】

- ◆ 乾燥温度を上げすぎない、乾燥速度を毎時0.8%以下で行なう。
- ◆ 適正に乾燥されているか確認のため、一度乾燥を休止し籾水分を確認する。
- ◆ 乾燥ムラ防止のため、3時間以上のテンパリングを行う。(均一な水分と胴割防止)
- ◆ 仕上げ玄米水分は、14.5~15.0%を目標とし、乾燥機停止前に確認する。
- ◆ 玄米水分が、15.6~16.0%は青線米となります。



【調製作業】

- ◆ ライスグレーダーの網目は1.90mmを使用する。
- ◆ 福井米の定義に「1.90mm以上の網で選別された米穀」という項目があります。
- ◆ 網下米(1.90mmの網下)もJAで全量集荷を行ない、有利販売をします。

3. その他

いちほまれ生産者の各種提出物について

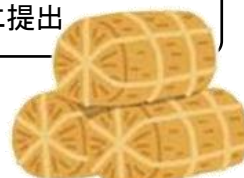
① いちほまれ生産・出荷実績報告および栽培日誌

- * 提出締切:10月13日(水)まで
- * 提出先 :JAまたは福井農林総合事務所

② いちほまれ玄米サンプル

- * 提出物:アルミ製サンプル袋一杯分(300g)
- * 提出先:倉前出荷時にJAに提出

- 研究会で品質・食味等の分析を行い、生産技術向上のため研究会会員に対して分析結果を公表させていただきます。また、優良生産者表彰における優良生産者選定のためのサンプルとしても使用いたします。



適期管理で収量向上を目指しましょう。いちほまれ速報は『文殊支店』が担当しました。